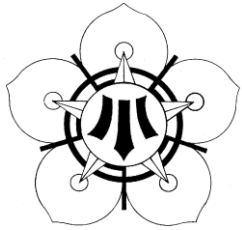


地域と家庭と学校が一つになって子供を育む…それが“チーム七小”です！



福生第七小学校ホームページ

<http://fussa-7e.hs.plala.or.jp/>

くさぶえ

福生市立福生第七小学校  
令和4年度 学校だより  
発行責任者  
校長 山岸 史子

所在地  
福生市北田園一丁目1番地1  
令和 4年 11月1日 発行

## 行事で育てる

主幹教諭 山田 美佳

先日の運動会では、保護者、来賓、地域の多くの方々に参観とたくさんの方の応援をいただきましてありがとうございました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症予防の対策を考えながら、より多くの方に見ていただきたいと考え、人数制限をなくした状態での開催でした。祖父母の方々も多くいらしており、子どもたちが保護者の方だけでなく、より多くの方々に見ていただけたことに大変喜んでおり、笑顔がいっぱいであったことが印象的でありました。

代表委員が中心となり、全児童で考えたテーマ「一致団結 みんなでつかめ 勝利のKIZUNA」のもと、一生懸命取り組みました。

全校競技、学年競技、徒競走と三種類の競技に挑戦しました。「速く走れるようになりたい」、「かっこよく踊りたい」と、励んでいる姿はとても気持ちがよいです。応援団や代表リレーの子どもたちは、朝の時間や休み時間に学校の代表として「しっかりやり切ろう！」と励んでいました。上級生の子どもたちが、下級生の子どもたちに、もっとこうしたらよいことや上手にできていることを教え、褒め、お互いに学び合っています。前向きな気持ちと学校ならではの「人と人が関わり合いながら高めあう活動」というものを大切にしていきたいと改めて感じました。

子どもたちの「楽しかった！」「一緒に演技できてよかった！」「上手にできるようになってよかった！」という気持ちが少しでも多く残り、これからの活動の原動力として残ったらよいなと思います。

今月は、学習発表会が行われます。ステージ部門ということで、音楽会です。合唱・合奏は、自分一人では奏することはできません。友だちの声、友だちの音を聞き、大きさや強さ、高低などを自分の音と調節をすることで、美しいハーモニーを作り出すことができますと思います。

人への「思いやり」がそこに必要となってくるのだと思います。

うまくいかないことが多くあっても、苦しいことがあっても、友だちと同じ目標をもち、そこへ向かっていく楽しさ、心地よさというものを子どもたちが感じ取ってくれたらよいなと思います。

行事を通し、子どもたちは、知らないうちに多くのものを学びます。成長します。そのような姿を保護者の方々に見ていただける場があることは、子どもたちにとって何よりも励みになることであると思います。

今月もまた多くの保護者の方々のご協力とご理解をいただき、子どもたちと共に頑張っていきたいと思えます。

